

3/1 Hirado City Photo News
小さな苗に、大きな願いを



平戸市田平町上亀地区(合同産業付近)で、「未来へ繋ぐ千年の森&黄金の里づくり植樹祭」が開催されました。この事業は、少子高齢化が進む中で、地域の新たなシンボルづくりや活性化につなげることを目的に、令和4年3月にイチヨウの種をまき、地域で大切に育ててきた苗を植栽するものです。

当日は、関係者や地域住民、田平東小学校の児童など約90人が参加し、約250本のイチヨウの木が丁寧に植えられ、地域が一体となって未来の風景をつくる時間となりました。

2/26 Hirado City Photo News
国際交流で豊かな心を育む



平戸市未来創造館で令和7年度オランダ姉妹都市交流事業「ノールトワイク市・平戸市高校生交流事業報告会」が開催されました。

昨年10月にノールトワイク市の生徒10人が平戸市を訪れ、今年1月には平戸市の高校生10人がノールトワイク市を訪問しました。

報告会では、食事や生活習慣の違い、交流を通じて学んだことなどが発表され、異文化にとまどいながらも向き合い、成長した参加者の皆さんに、会場からは温かい拍手が送られました。

2/21~3/1 Hirado City Photo News
春を告げる美しい椿



2月21日・22日に平戸市未来創造館で第50回平戸椿まつりが開催され、椿の切り花や鉢花などが展示、園芸相談などが行われました。

2月28日・3月1日には、田平町民センターで第52回田平つばき物産展が開催。つばき鉢物・生け花の展示や、小学生・保育園児などの絵画の展示、接ぎ木講習会、ステージイベントなどが行われ、会場は多くの人で賑わいました。来場者は「子どものころ、この時期になると毎年、学校で椿の絵を描いていた。今も続いていて嬉しい」と話しました。

2/15 Hirado City Photo News
生涯学習がつなぐ人と地域の力



田平町民センターで、「第20回平戸市公民館大会」が開催され、会場には約300人の参加者が集まりました。

オープニングアトラクションでは、北松農業高等学校の生徒たちが力強い権現太鼓を披露しました。

事例発表では、たびら探検隊の山下聖司氏、赤木寛氏、大島村公民館の田中康一氏がそれぞれの活動内容や取り組みを紹介。講演では口演家の矢野大和氏が「日本人の財産は生涯学習の意欲」をテーマに生涯学習の大切さを来場者に伝えました。

3/15 Hirado City Photo News
風車としゃぼん玉の光の共演



生月町宮の下漁港広場でエネオス・リニューアブル・エナジー(株)と(株)ガッタライの共催イベント「風と光の交流フェスティバル」が行われました。

このイベントは、再生可能エネルギーへの理解促進と平戸市民と企業の交流を目的として開催されました。

会場では、風車のライトアップ点灯式や風車製作のワークショップ、トゥクトゥク乗車、西山りく君の演歌披露、バンド演奏、しゃぼん玉ナイトショーなどが行われ、多くの来場者で賑わいました。

3/1 Hirado City Photo News
「歩こーで！」がつなぐ健康の輪



「歩こーで！ウォーキング in 平戸」が開催され、平戸市内外から約200人が参加しました。

長崎県の健康づくりアプリ「歩こーで！」を使って平戸の城下町散策コース(約3キロメートル)を歩き、チェックポイントではスタンプラリーを楽しみながら、歴史ある街並みを巡りました。チェックポイントにはV・ファーレン長崎クラブマスコットのヴィヴィくんやV・ファーレン長崎で活躍した飯尾竜太郎氏(写真右)が登場。参加者は写真撮影などをしながら笑顔でウォーキングを楽しんでいました。

2/22 Hirado City Photo News
猫と共に暮らす、やさしい街へ



平戸市総合運動公園ライフカントリーで「猫ぐるみ・町ぐるみ ひらど猫まつり」が開催されました。

イベントでは、保護猫譲渡会や猫の困りごと相談、猫の手術車「そとねこさんの手術室」の見学会、猫の保護活動のパネル展示などが行われました。また、キッチンカーや占いコーナー、雑貨販売なども行われ、会場は多くの人でにぎわいました。イベントを主催した「そとねこさんとにゃんで堂」の大石都子代表は、「イベントを通じて猫に興味を持ち、気になることは相談してほしい」と話しました。

2/22 Hirado City Photo News
長崎ヴェルカの練習を体験



平戸小学校体育館で、平戸市内の小学4～6年生を対象に長崎ヴェルカバスケットクリニックが開催され、13人の小学生が参加しました。

当日は長崎ヴェルカのU12アシスタントコーチの城コーチと藪井コーチが、ドリブルやパス、シュートなどの基本練習などを指導。

最後は、4チームに分かれてミニゲームを実施し、全力でボールを追いかけてました。出場していない子どもたちも応援でポイントを競い合い、会場は子どもたちの元気な歓声が広がりました。